



グリーンキャスター事業協同組合 (富山県法面保護工事業協同組合)

技術委員長 水上謙二

1. 設立の意義

当事業協同組合は“自然環境にやさしい緑の郷土作りのお手伝い”をスローガンに掲げて平成6年11月に法面保護工全般の各種工事を進めている県内業者により設立しました。

富山県は、急峻な山岳と水量豊かな急流河川を有する県であることから、県内に住む人々に多くの恵みと美しい自然をもたらしています。しかし、県内には脆弱な地質が多く存在しており、気象条件として多雨地帯でもあるので地すべり・崖崩れなどの危険箇所が多く存在しています。特に人家裏の崖崩れなどが多発しており、人命や財産を災害から守るための法面保護工が必要とされています。また、地球環境対策としてのCO₂の減少を図るため、森林を含めた環境整備についても急務となっています。

そこで、各種法面保護工の技術向上を図るための研修会を協同組合で開催し、施工方法・管理方法の研究を行いながら新技術の情報交流を推進しています。また、安全で災害に強い県土を作るために官民が一致協力して法面工事に新しい技術を加えて緑豊かな郷土となるように全力をあげています。

2. 主たる事業

- ・組合員の事業に関わる技術研鑽と知識の普及を図るための教育及び情報の提供
- ・新技術(特殊工法)への取り組み
- ・組合員の事業に必要な資材及び消耗品の共同購買
- ・組合員の事業に関する協同宣伝

3. 活動概要

技術委員会活動

組合員各社の有志により技術委員会を作っており、現在10名の技術委員で活動しています。2ヶ月に1回程度、技術委員会を開催しており、技術講習会、現場見学会の計画・運営などを行う活動を実施しています。

また、富山県立大学植物病理学実験室において土壌分析の実験実習を行うリカレント教育受講(年1回)を行う「植生工の調査・設計」の勉強会を開催しています。

新技術(特殊工法)への取り組み

建設廃材を利用したミライクル緑化工法(アスファルト廃材を使用した植生基材吹付工法)・ウディソイル工法(木質廃材生チップを使用した植生基材吹付工法)、荒地での植生回復を可能としたタフグリーン工法(短繊維混合植生基材吹付+土壌浸食止マット)などエコで自然環境にやさしい

工法に積極的に取り組んでいます。

共同購買

グリーンキャスターソイル, グリーンキャスターニューソイルをはじめとして、法枠資材, ラス金網, アンカーピン等組合員が必要とする資材を共同購買しています。

商号	グリーンキャスター事業協同組合
所在地	富山県富山市安住町3番14号
設立	平成6年11月4日
代表者	理事長 西川 宝三
出資金	13,000,000円
組合員数	26社
連絡先	TEL (076) 442-5300



技術講習会



現場見学会



リカレント講座